

けん玉の魅力レポート

「Bar KENDAMA」に参加してみた

C班の戸田です。

2月8日（土）に長井市の春まちカフェで開催された「Bar KENDAMA」にB班の井上さん、C班の矢島さんご夫妻と一緒に参加してみました。

「Bar KENDAMA」は、長井けん玉のふる里プロジェクトが主催するバーで美味しいお酒とけん玉をユルく楽しめるイベントです！

春まちカフェに入ると、なかには広いスペースがあり、既に数名の方がけん玉を楽しんでいました。会費は500円ワンドリンク付き、ノンアルコールカクテルをオーダーして、早速けん玉を借りて、練習に勤しみます。

そんな中、続々とスパイクファミリーの皆さんが集合。至るところで、玉がグルグル回る高度な技が飛び交い、間近で難しい技が一発で決まると、神がかってみえます。すごい・・・



初心者の私は、スパイクファミリー代表の小林さんから、大皿と中皿を交互に玉を移動させる「もしかめ」、玉を垂直に引き上げ、けん先で受ける「とめけん」、大皿にのった玉をけんじりでカチンと打つ「野球けん」など、手取り足取り教えていただきました。

おかげで、10回中1、2回位できたかな？（デキが悪くてすみません！）

けん玉は、すぐにできる簡単な技がたくさんあるし、難しめの技も練習をするうちにちょっとずつできるようになるところが面白いです。地道な努力が実を結ぶのですね。



今回はノンアルでの参加でしたが、個人的にはビールを飲みながらだと、もっと調子が出たかもしれません。

春まちカフェの料理もおいしかったし、矢島さんの米沢牛カレーの差し入れもおいしかった！ごちそうさまでした～！